



礼拝ミニ講座（11）＜宣教②＞

前回の宣教①からの続きになります。

礼拝の宣教（説教）において、神がみことばからお語りになり、説教者がみことばを説き明かし、会衆がみことばを受け取ります。そのすべてを聖霊が導き、助けてくださいます。

〈聞いて応答する会衆〉

みことばの宣教はそれが語られたことで達成ではなく、会衆がみことばを聞き、応答することで目的が達成されます。聖書は聞くことを強調し、聞き方が大事であると教えています。神のメッセージを確かに受け取った者はふさわしい応答へと導かれます。信仰、感謝、賛美、悔い改め、決心、献身などの応答を導かれ、生活の中で適用します。

〈宣教のための備え〉

神の御前に出て、みことばを聞くために、心を備えることが大事です。自分のために、説教者のために祈りましょう。神の語りかけを信仰を持って聞き、自らに当てはめ、実践する意志を持つことができるように祈りましょう。また、説教者がみことばを真っ直ぐに語ることができるように、その準備のために、宣教が御霊と御力の現れであるように祈りましょう。

礼拝のために、宣教を聞くために、身体を備えることも大事です。主日に向けて体調を整えましょう。心の態度が姿勢に現れることもあります。自らを顧みましょう。

参考聖書箇所…マタイ 13:13、ローマ 10:17、1 コリント 2:4、コロサイ 4:3、ヤコブ 1:21-22

「礼拝ミニ講座」は、礼拝についての学びの入口として、会衆が礼拝について（特に礼拝プログラムについて）学び、整えられていくことを目的としています。礼拝前のひと時、個人の学び、グループでの学びにご活用いただければ幸いです。